

# 食育サポートへ積極取組み

## 「平成21年度食に關する一般向け啓蒙活動推進助成企画」

### 日本フードスペシャリスト協会

日本フードスペシャリスト協会の「食に關する一般向け啓蒙(けいもう)活動推進助成企画」は3年目を迎えた。フードスペシャリスト養成機関が食品、食生活その他の食に關する国民一般向け啓蒙を目的に事業化しているもので、14校が助成を受けた。各校は1件につき20万円を限度に、必要経費の2分の1以内の助成額を受け、外部とのコラボレーション企画、校内での食育サポート、講演会の開催などが実施されている。今回は、高崎健康福祉大学の夏休みを利用した子ども料理教室の啓蒙事業、東京聖栄大学の地元商店を自治体と連携した食育推進について、それぞれの実施責任者に紹介してもらった。(小島麻由)

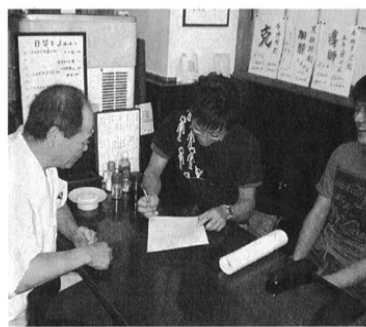
#### かつしか食育サポーター事業

その教育方針の一つに、地で行く食育推進事業、かつしか社会へ貢献すること努力。かつしか食育サポーター事業でもあり、今まで新小岩北口商店会との協力は積極的に行ってきた。平成20年3月、葛飾区では平成19年6月に保健医療実態調査を実施し、その結果が平成20年食育推進計画を策定した。この計画は、食を通して生きる力をはぐくむ「食育」の重要性を改めて認識し、食育を家庭、保育園、地域などで連携して取り組むことを向上させて、豊かで活力ある「元気なかつしか」の実現を目指すことを目標としている。

#### 授業で栄養メモを作成

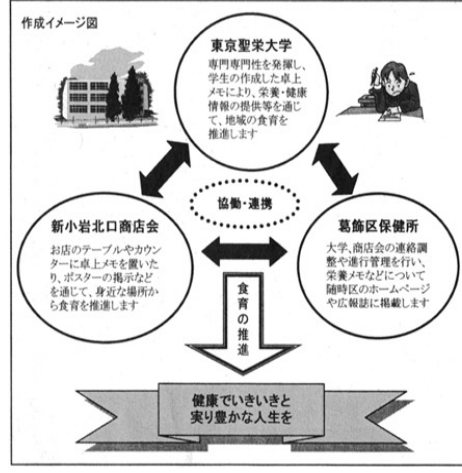
いよいよ平成21年4月からは、授業の一環で行う、各月のテーマは、2種類(朝ごはん、季節の食材)とし、前期授業で1年分の栄養メモを作成し、後期授業で1年分の栄養メモを作成、配布する。後期授業で1年分の栄養メモを作成、配布する。後期授業で1年分の栄養メモを作成、配布する。

10月に第2回目のアンケートを実施した。店舗から「食育サポート店になることでの店の健康に対する意識がアップした」と回答した店舗が多かった。10月に第2回目のアンケートを実施した。店舗から「食育サポート店になることでの店の健康に対する意識がアップした」と回答した店舗が多かった。



大衆割烹「のぼる」でアンケート調査を実施する学生

かつしか知っ得メモとは!  
東京聖栄大学の学生が作成した手作りの栄養・健康情報です。  
新小岩商店会のお店の協力のもと区民の皆さんの健康づくりにお役立てください。



「かつしか知っ得メモ」の周知活用に向けて、今回葛飾区食育推進計画の一環で地域からの食育推進として、大学と地域が連携して「かつしか知っ得メモ」の栄養情報を提供する事ができた。出来上がったものは、学生の創意工夫が凝縮され、とても見やすい栄養メモと目玉メニューの紹介が、食は人が生きていくために不可欠なものである。本校も食に關する専門家庭栄養士として、少しでも地域に貢献できることは望むところである。また学生にとっても実践体験することで大きく成長でき、この経験は大変貴重なものがあると思ふ。そして学生が作成した「かつしか知っ得メモ」を見て、食生活に關心を持つ人が少しでも増えていくことを期待している。

最後に、「かつしか知っ得メモ」の普及に、社団法人日本フードスペシャリスト協会からの協力が得られたことを感謝している。

東京聖栄大学健康栄養学部  
管理栄養学科・専任講師  
新村 眞由美